

睦月に思う

今年(ひ)は60年ぶりの丙午(ひ)のえうま(うま)の年。丙午は、情熱や強さを象徴する特別な干支とされています。また、物事が大きく動き、新たな流れが生まれる「転換の年」とも言われているそうです。

政界に目を向けると、立憲民主党と公明党の合流による新党の結成も、まさにこの転換にあたるものと思います。新たな政界の動きの中迎えんとしている衆議院議員選挙。私たち地方議員にとっても、その影響は計り知れないものがあるはずです。しかし、状況にいかなる変化があったとしても、私、なかやしき慎一は、しっかりと地に足をつけて、県政の発展に力を尽くしてまいります。

一般会計補正予算〔第6号〕

750億9,602万1千円

補正予算【第3号】
83億9,100万円

等を議決



1 日 県議会議決後12月定例会は12月1日から19日にかけて開催

され、一般会計補正予算【第6号】（750億9,602万1千円）をはじめ流域下水道事業会計補正予算【第3号】（83億9,100万円）等を議決しました。一般会計の補正後累計は2兆3,325億円となりました。

り込まれました。

流域下水道事業会計補正予算【第3号】は、八潮市道路陥没事故で通行止めとなっていた県道の仮復旧費用や仮排水管撤去の工事費等が計上されました。



最新情報はこちらから！

最新情報はここから！

合計 83億9,100万円

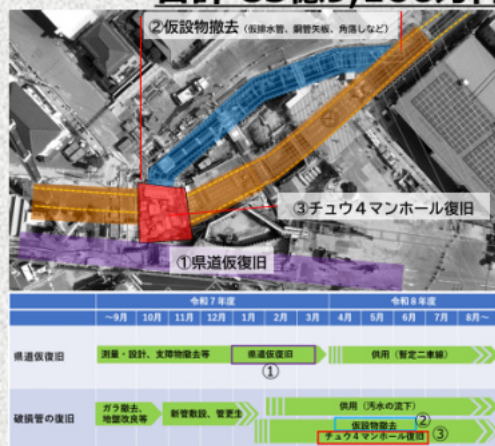
令和8年4月の暫定2車線での県道供用開始に向け、
県道仮復旧、仮設物撤去、チュウ4マンホール復旧工事を
実施する

(1) 復旧に向けた工事等 81億8,000万円

- 県道仮復旧（右図①）
- 仮設物撤去（右図②）
- チュウ４マンホール復旧（右図③）等

(2) インフラ施設に係る補償等 2億1,100万円

- 土木的措置等に際して支障となるインフラ施設の撤去、サービス継続に要した仮施設等の費用



令和7年11月21日 ③

埼玉県知事記者会見

47億805万1千円

●LPガスを使用する一般消費者等に対する支援 ●県立学校における給食等の保護者等負担軽減支援

122億5,872万8千円

- 特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援 ●医療施設、福祉施設、私立学校等に対する支援

182億7,330万4千円

- 医療施設、福祉施設等職員の処遇改善等 ●看護師等養成所及び病院内保育所の運営費支援 ●保育士等、児童養護施設等職員の処遇改善等
●地域子ども・子育て支援事業の継続支援

クマ対策による県民の安心・安全の確保

■埼玉県クマ対策パッケージ 1億5,784万4千円

- 前回(令和6年度2月補正予算)の国の総合経済対策に伴う補正と比較し、+87億円28%増となる事業費を確保

- 人的被害等の防止に向けた緊急対応 ●人の生活圏への出没防止対策 ●生息状況の把握と適正な個体数の管理

埼玉県カスタマーハラスメント防止条例制定

12月定例会では、お客が従業員等に理不尽な要求をする(通称)カスハラを防ぐための「埼玉県カスタマーハラスメント防止条例」を議決しました。対象となる事業者は個人事業主やボランティア団体も含まれ、積極的に取り組む事業者等に対しては県が表彰する制度を、都道府県では初めて盛り込んでいます。施行は令和8年7月からです。

■事業者の定義

商品やサービスを提供する事業(営利を目的としない活動を含む)を行う法人その他の団体または個人として、ボランティア団体や個人事業主、さらには事業者団体(特定の事業分野の共通の利益を目指す2以上の事業者の団体)も含まれています。

■カスハラ3要件

- ①顧客等の言動、②社会通念上許容される範囲を超えたもの、
③就業者の就業環境が害されること、の3点を要件としています。

■条例の基本理念

- ①社会全体でカスハラ防止を図らなければならない。
- ②何人もカスハラを行ってはならない。
- ③顧客等及び就業者が対等の立場で相互に尊重すること。
- ④顧客等の正当な要望の申し出等が妨げられないよう配慮すること。

**県カスタマーハラスメント防止条例に
対して附帯決議を議決**

埼玉県カスタマーハラスメント防止条例について、私たち自民党議員団はその必要性については認めつつも、運用にあたっては一定の配慮や注意が必要だと考え、県に対し3点について附帯決議を提案し議決しました。

- 1) 指針案の策定に当たり、カスタマーハラスメントの行為類型は県民の権利行使及び表現の自由と直結するため、慎重に検討し、指針案は所轄委員会に報告して、その意見を最大限尊重すること。
- 2) 指針においては、行為類型及び典型例を示すとともに、正当な権利行使に基づく通報等は尊重し、カスタマーハラスメントとして取り扱わないことを明記すること。
- 3) 指針の策定及び見直しに当たっては、関係当事者、専門家及び関係団体の意見を幅広く聴取り、十分に反映すること。



なかやしき慎一 行動アーカイブ！（12月～1月抜粋）

県議会 防災訓練！

12月1日 私が3年前の議長当時に議会BCP（事業継続計画）を定めて以来繰り返し行ってきた訓練。今回はさいたま市消防局の指導のもと、火災対策訓練を行いました。普段下したことの無い防火シャッターも稼働させての臨場感ある訓練。備えあれば憂いなしです。



県議会男女共同参画推進議員連盟講演会開催！

12月15日、男女共同参画推進議員連盟は、産婦人科医の高橋幸子氏を講師にお招きし、「サッコ先生が解説！政策としての包括的性教育推進の意義と埼玉だからできること」講演会を開催。ジェンダー平等、多様性の尊重、人権的アプローチを基盤に、性に関する様々な側面を包括的、肯定的に学習内容として扱う幼少期からの人権教育である包括的性教育。我が国での取組の遅れを実感。教育現場での取組強化が必須と感じました。



県執行部と県議会議員の賀詞交歓会！

1月6日、大野知事を始めとする県執行部と県議会議員の賀詞交歓会に参加しました。

大野知事は、昨年1月の八潮道路陥没事故の犠牲者に対するお悔やみと二度と同様な事故が生じないように取り組む旨決意を述べられました。

白土議長は、県産品のさらなる振興を図るべく、莓の被り物で得意のけん玉をご披露。料理の中にも莓あまりんとべにたまも用意されていました。議会として優良県産品のさらなる知名度UPのために、様々な仕掛け、取り組みを進めて行きたいと思ひます。



全国高校ラグビー大会 埼玉県代表を激励！

第105回全国高校ラグビー大会に埼玉県代表として出場する昌平高等学校、慶応志木高等学校を、埼玉県議会ラグビー振興議員連盟が激励しました。激励会では、議員連盟会長の私と白土県議会議長が激励の言葉を贈りました。

12月5日、昌平高等学校を激励。



12月11日、慶応志木高等学校を激励。



鴻巣市在住 金井莉佳選手議長表敬訪問！

1月19日、来月開催のミラノ・コルティナ冬季オリンピックのスピードスケートショートトラック日本代表に選出された、本市在住の金井莉佳選手(20)が、白土議長、飯塚副議長を表敬訪問されました。私も県議会オリンピック・パラリンピック・デフリンピック応援議員連盟会長として同席させていただきました。活躍をご期待するとともに、誰よりも楽しんでいただければと思います。



埼玉県議会自由民主党議員団



県政のさらなる発展と安心・安全の実現に全力で取り組む埼玉県議会自由民主党議員団（全55名）